

あけましておめでとうございます
本年もよろしくお願ひ申し上げます

薬剤部 ～情報～

平成30年1月



12月の採用薬品

シプロキサシ注400mg

富士フィルムファーマ

ニューキノロン系抗菌剤

【用・効】成人：通常、シプロフロキサシンとして、1回400mgを1日2回、1時間かけて点滴静注する。患者の状態に応じて1日3回に増量できる。＜適応菌種＞本剤に感性のブドウ球菌属、腸球菌属、炭疽菌、大腸菌、クレブシエラ属、エンテロバクター属、緑膿菌、レジオネラ属
＜適応症＞敗血症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、肺炎、腹膜炎、胆のう炎、胆管炎、炭疽。 小児：添付文書参照



【禁】ケトプロフェン（皮膚外用剤を除く）、チザニジン塩酸塩

【副】肝機能障害、ALT・AST上昇、BUN・クレアチニン上昇、好酸球増多、貧血、発疹・蕁麻疹、下痢、嘔気等

ノイトロジン注100μg（特定個人薬）

中外製薬

遺伝子組換えヒトG-CSF製剤

【効】1. 造血幹細胞の末梢血中への動員。
2. 造血幹細胞移植時の好中球数の増加促進。3. 好中球減少症。

【用】添付文書参照

【副】発熱、背部痛、頭痛、骨痛、LDH上昇、AL-P上昇、ALT・AST上昇等



12月の採用薬品（院外処方専用薬）

ベタナミン錠50mg 精神神経用剤

ハイボン錠20mg 高コレステロール血症改善ビタミン剤

ツムラ麻子仁丸エキス顆粒2.5g/包 漢方製剤



後発医薬品への変更が決定した薬剤

先発品	クレストール錠2.5mg	オルメテックOD錠20mg	ウルソ錠50mg
後発品	ロスバスタチン錠 2.5mg「DSEP」 	オルメサルタンOD錠 20mg「DSEP」 	ウルソデオキシコール酸錠 50mg「JG」 

12月の削除薬品：シプロフロキサシンDU点滴静注液300mg/250mL「明治」

転倒・転落を起こしやすい薬剤について簡単にまとめました

転倒・転落のリスクとなる副作用	
眠気・ふらつき・注意力低下	
睡眠薬・抗不安薬	ハルシオン、プロチゾラム、エチゾラム、ロピブノール、セルシン
抗精神病薬・抗うつ薬	セロクエル、リスパダール、レスリン
抗アレルギー薬	エピナスチン、フェキソフェナジン、ボララミン、アレロック
鎮痛薬	リリカ、トラムセット、トラマール、ワントラム、サインバルタ
脱力・筋緊張低下・運動失調	
筋弛緩薬	ダントリウム、リオレサル、チザニジン、エベリゾン
抗不安薬	セルシン、エチゾラム
抗てんかん薬	テグレトール、イーケプラ、デパケン、リボトリール、ベンザリン
低血圧・めまい・失神	
降圧薬	アダラート、アムロジピン
排尿困難治療薬	エブランチル、ナフトビジル、タムスロシン、ユリーフ
他にも抗うつ薬など	
低血糖	
糖尿病治療薬	インスリン製剤、アマリール（グリメピリド）、グルファスト
抗菌薬	クラビット
せん妄状態	
パーキンソン病治療薬	ドパコール、ピ・シフロール、エフピー、ドプス、コムタン、アキネトン
H2ブロッカー	ガスター（ファモチジン）、タガメット
他にも抗てんかん薬、抗不安薬・睡眠薬など	
パーキンソン様症状	
認知症治療薬	ドネペジル（アリセプト）
制吐剤	コントミン
消化管運動調節薬	ナウゼリン、プリンペラン
他にも抗精神病薬・抗うつ薬・抗てんかん薬、免疫抑制剤など	
視覚障害	
過活動膀胱治療薬	バップフォー、ベシケア、ウリトス、トビエース、オキシブチニン
他にも抗結核薬・抗うつ薬など	

Point

- 身近な薬剤に転倒・転落リスクが潜んでいる
- 転倒・転落を起こしやすい薬剤を複数服用しているケースが多い
- これらの薬剤が新規処方、増量された時は特に注意が必要